

留学生のライフストーリー ワークショップ

中学高校生に
オススメ

本プロジェクトのメンバーである留学生が、日本への留学を起点に、これまでの歩みとこれからを語ります。少し年上の先輩である留学生が、なぜ異文化に飛び込む留学を決断したのか、今何に取り組み、何を目指しているのか。子どもたちが進路を考えるヒントになるでしょう。



対象人数 最大 30 名程度



所要時間 60 分～ 90 分

イントロダクション

ワークショップを実施するエドゥケーターが自己紹介を行い、活動の趣旨や内容を全員で共有します。

*このワークショップは、参加可能な留学生、対象となる学習者の人数等によって実施可能な日程や所要時間が大きく変わる場合があります。こうした諸条件のため、他のワークショップより多くの調整・打ち合わせが必要となります。

自己紹介・学校文化比較クイズ



留学生が自己紹介を交えて、自身のふるさとの文化や日本に来てからのさまざまなカルチャーショックをテーマにしたクイズを行います。クイズは全員が参加し、選択肢を選ぶ形式で行います。

アイスブレイク & グループニング



留学生を含めて、全員一緒に緊張を解きほぐすゲームを行いながら、ライフストーリーを聴くグループを編成していきます。

協働するって難しいけど楽しい

ライフストーリーをグループで聴く



グループごとに車座で座り、留学生が事前に用意した視覚的な資料を活用しながら、ライフストーリーを伝えます。その間には、適宜、質疑応答を行います。

いろんな生き方があるんだ

【ライフストーリーのトピック例】

- ・母国での高校時代の学校生活
- ・初めて日本文化に触れたのは？
- ・なぜ日本に留学したか？
- ・今どんなことをしているのか？
- ・これから何をしていきたいか？

振り返り

ワークショップを通して得た気づきを留学生と学習者双方へ尋ね、全体で共有します。